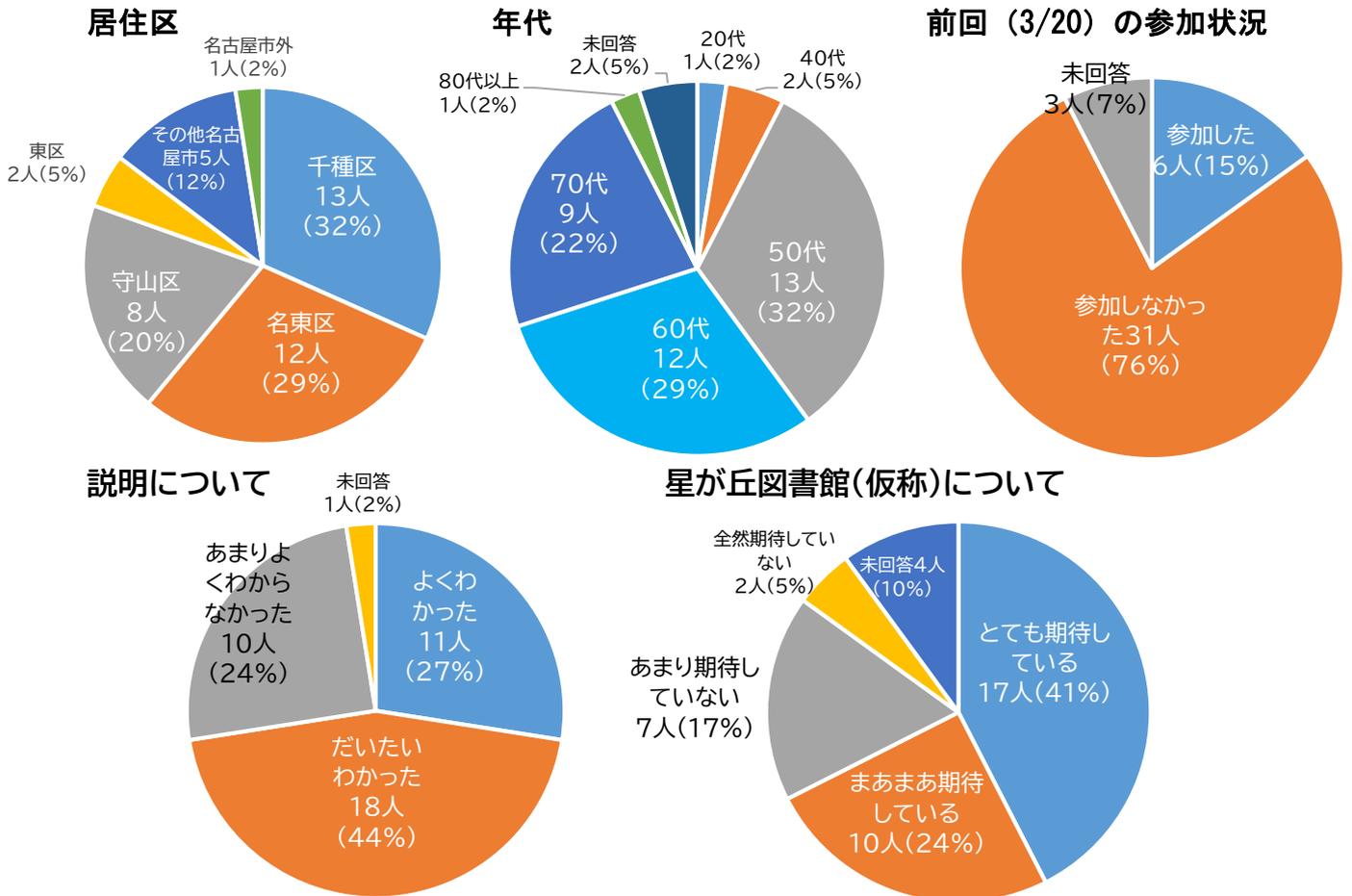


# 星が丘図書館(仮称)に関する市民意見

## 1 市民意見ヒアリング開催概要

区分	千種区	東区
日時	令和7年3月20日(木・祝) 午後1時30分～3時30分	令和7年6月8日(日) 午後1時30分～3時30分
場所	田代小学校体育館	名城大学ナゴヤドーム前キャンパス
対象	主に千種区 在住・在勤・在学者 176名	主に千種区・東区・守山区・名東区 在住・在勤・在学者 48名
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 星が丘図書館(仮称)の説明(経緯、施設概要等)</li> <li>・ 意見ヒアリング</li> </ul>	

### 東区意見ヒアリング 参加者概要 (参加者アンケートによる)



## 2 意見募集

- ・ 期 間：令和7年3月20日～4月20日（1回目）  
令和7年6月10日～6月30日（2回目）
- ・ 募集方法：図書館ウェブサイトまたは郵送、電子メール、FAX

## 3 寄せられた意見

意見の募集状況（延べ 328 人 771 件）

内訳

千種区 田代小学校	43 人 95 件
意見募集（1回目）	172 人 459 件
東区 名城大学	80 人 130 件
意見募集（2回目）	33 人 87 件

### (1) 立地・施設（89 件）

主な意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 星ヶ丘に図書館ができれば便利、というのが一般人としての思い。地下鉄駅に近く、今より来館機会が増える。</li><li>・ 近隣に学校、書店があり気軽に利用できるスペースとなり、有意義に活用できそうで楽しみ。</li><li>・ ビルの中に入る図書館は、時代に沿っている。</li><li>・ 当初の予定地である動植物園正門前はエレベーターに近く、土地は既に平ら。動物園利用者の利用も期待できるので最適ではないか。</li><li>・ 緑の木々や自然の鳥の音が聞こえるような、自然の中の静けさがある図書館を望む。賑わいがあるところに図書館はそぐわない。</li><li>・ 娯楽や買い物と図書館の利用者層は必ずしも一致しない。駅近くの繁華街で利便性を高めて利用者を増やすという考えには賛同しない。</li><li>・ 民間の場所では、将来どうなるかととても心配。</li><li>・ 1,800㎡の床面積で、地域館の役割もこなしつつ、第1ブロックのALとしての業務に対応していけるのか心配。</li></ul>
本市の考え	<p>本市図書館の利用者は市民の2割に満たず、入館者数は逡減傾向にあります。星ヶ丘図書館では、利便性を向上させ、賑わいの中で買い物や飲食などのついでの利用を取り込むことで、これまで図書館になじみのなかった人の来館も促し、図書館利用の裾野を広げていきたいと考えています。</p> <p>また、これまでの本を読む、借りる、勉強するという使い方にとどまらず、人々が集い、連携・協働・交流することで、疑問や課題の解決や、新しい気づきにつながっていくような場や機会にしていきたいと考えています。</p>

(2) アクセス (76 件)

主な意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 駐車場料金がかからないようにしてほしい。無料のところと有料のところがあるのはいかがか。</li><li>・ 星ヶ丘テラスの駐車場は出し入れに時間がかかり、図書館まで歩くことを考えると普段使いの図書館としての利用は難しい。</li><li>・ 週末、星ヶ丘は大混雑で、現在の状況から考えても、駐車するのに一苦労するのではないか。</li><li>・ 駐車場は台数が多く、屋根があってほしい。</li><li>・ 駐輪スペースが遠くなると、幼い子どもや本を抱えての移動は大変。</li><li>・ ベビーカーでも行きやすいようにしてほしい。</li><li>・ 車いすや視覚障害の人の地下鉄から図書館までの経路、段差なく行けるのか気になる。誰でも楽しめる、皆にやさしい図書館を考えてもらいたい。</li><li>・ 今の図書館は身体障害を持つ人が利用しにくい。新しい図書館はよくなると期待している。</li><li>・ 星ヶ丘は立地もよいので地下鉄でも行けそうで、期待が大きい。</li></ul>
本市の考え	<p>駐車場は図書館専用のもので設けられないため、既設の民間の駐車場を利用いただくこととなります。本市の駐車場ではないため、一概に他の図書館と同じ条件にするのは難しいと考えていますが、障害者など社会的に配慮を要する人の利用については、何らかの対応を検討していきたいと考えています。</p> <p>駐輪場については、民間事業者からは、既設の 2 か所の駐輪場のほかに増設を検討していると聞いています。</p> <p>また、現在は最寄りの地下鉄出入口にエレベーターがありませんが、将来的に、民間事業者がエリアの再開発に合わせて地下から地上へのエレベーターを整備する意向があると聞いています。</p>

(3) 館内設備・機能 (112 件)

<p>主な意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 館内に、本を持ち込めるカフェがあると嬉しい。</li> <li>・ 地域の小売店が期間限定出店できるスペースがあるとよい。</li> <li>・ お弁当を食べてもよい場所や、会話ができる場所があるとよい。</li> <li>・ 劇場も建設されたら、学生の発表の場や地域交流にも生かせる。</li> <li>・ 文学や芸術のイベントを一般公開できるスペースがあってもよい。</li> <li>・ 名古屋ならではの雰囲気のあるスペースがあると、観光客に喜んでもらえる。</li> <li>・ 階によっては音楽が流れていたりしてもいい。</li> <li>・ フロアによって年齢層ごとの優先時間を設けてはどうか。</li> <li>・ バリアフリーに基づいたフロア設計にしてほしい。</li> <li>・ ゆったり過ごせる図書館にしてほしい。座って読書できるスペースを広くしてほしい。</li> <li>・ 学生が勉強できる机やコンセントのある PC で作業できる机をたくさん用意してほしい。</li> <li>・ 予約できる席を設けてほしい。</li> </ul>
<p>本市の考え</p>	<p>星が丘図書館では、飲食や会話、グループ学習ができる場所を設けたいと考えています。一方で、読書、調査や研究、学習などに集中できるようにゾーニングや配席を工夫し、利用者それぞれに応じた過ごし方・使い方ができるようにします。障害のある人などにも使いやすい施設にしたいと考えています。</p> <p>また、階下の商業施設や隣接する大学施設との連携、広場空間などの活用も検討し、エリア全体で多様なニーズに応えられるようにしていきます。</p>

(4) 児童コーナー・設備 (117 件)

<p>主な意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ベビーカーなどでも入りやすい広々とした環境だとありがたい。</li> <li>・ 子ども用トイレ、授乳コーナー、オムツ交換台、乳児や子どもの飲食可能スペースがあるとよい。</li> <li>・ 館内で本を運べる小さいカート、子どもの年齢別におすすめの絵本コーナーがほしい。</li> <li>・ 子どもがフロアに座って絵本が楽しめるエリアをつくってほしい。</li> <li>・ 赤ちゃんが泣いても平気な雰囲気の図書館だと利用しやすい。</li> <li>・ 一時的な託児サービスがあると嬉しい。</li> <li>・ 子育て支援センターなどがあると、親子で本に触れる機会ができる。</li> </ul>
<p>本市の考え</p>	<p>3階部分を、会話や飲食ができ、周囲に気兼ねなく過ごせるフロアにしたいと考えています。親子スペースで親子がふれあいながら本に親しめるほか、子どもが靴を脱いで自由にくつろげるようにしたいと考えています。</p> <p>また、子ども用トイレや授乳スペース、オムツ交換台等の設置を検討するほか、託児サービスについては近隣の施設等と調整していきます。</p>

(5) サービス (86 件)

主な意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・ タブレット端末の貸出があると便利。</li><li>・ 地域の自治活動の助けとなるよう、印刷機の設置があるとよい。</li><li>・ 星が丘図書館独自のデザインの貸出券が発行されると、より身近な図書館として愛着が持てる。</li><li>・ 本が好きな人だけでなく、色々な人達が気軽に利用出来るような図書館になったらよい。</li><li>・ 外国人へのアプローチも大切。</li><li>・ 本の自動貸出・自動返却ができると嬉しい。</li><li>・ 24 時間利用できる予約本受取ロッカーを設けてほしい。</li><li>・ 地上で本の返却や予約本の受取ができるとよい。</li><li>・ 市民が来館者の手伝いや案内、サポート、協働して講座をつくっていくことを考えてほしい。</li><li>・ 主題司書を置き、レファレンスに対応できる司書のレベルを上げ、本などの検索力を大幅に上げてほしい。</li><li>・ 自動車図書館を配置し、第1ブロック内を巡回し、さらに名古屋市立小学校に月1回、巡回するようにしてほしい。</li></ul>
本市の考え	<p>これまでの本市図書館ではできなかったサービスなどを積極的に採り入れ、職員の資質向上を図ることで、利用者の多様なニーズに応えられるよう努めます。また、星が丘図書館に新たに配置する自動車図書館が、千種、東、守山、名東区をより細やかに巡回したいと考えています。</p> <p>また、市民や利用者におはなし会をはじめ図書館の企画や事業に協力してもらうことで、市民参画による図書館づくりを進めます。</p>

(6) 運営 (60 件)

主な意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 開館時間を延長してほしい。現状では社会人の利用は困難。特定時間帯以外の無人開館も考えてよいのではないかと。</li><li>・ 市営で名古屋市の中心を担ってほしい。民間との協力体制は必要だが、市の建物という根本は譲らないでほしい。</li><li>・ 民間に委ねることは考慮しなかったのか。佐賀県武雄市や神奈川県海老名市のような企業による図書館運営を見てみたい。</li><li>・ まちづくりの観点もあるので地域と話し合ってもらいたい。</li></ul>
本市の考え	<p>星が丘図書館では、多くの人に便利に利用してもらえるよう、開館日の増加や開館時間の延長についても検討していきます。</p> <p>地域の中核館として市の直営にしますが、近隣の商業施設や大学・高校、公園、地域など多様な主体との連携・交流を進め、図書館の運営に活かしていきたいと考えています。</p>

(7) 講座・イベント (48件)

主な意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 日常的にイベントを開催するとよい。</li><li>・ 本の充実も期待するが、「ちょっと行ってみよ！」と思えるような企画があるとよい。世代を超えて楽しく学べる、イベント企画のある図書館であってほしい。</li><li>・ 『作るイベント』をもっとやってほしい。</li><li>・ 読み聞かせや紙芝居など親子で参加できるイベントを通じて、子どもに読書の楽しさが伝わるとよい。</li><li>・ 子ども自身が読書を楽しんだり企画ができたりするような、子どもが主体となれるような取組があるとよい。</li><li>・ 子どもたちに対して、身を守るための情報リテラシーや、生き抜くために正しい情報を得る教育をしてほしい。</li><li>・ がん教室や手話講座、ディスレクシア講座、アルコール依存症など、地域のコミュニティとしての役割も果たしてほしい。</li><li>・ 地域の様々な活動に携わる市民が発表できる場にしてほしい。</li><li>・ 本をきっかけに、人と人とは繋がれるような取組があると嬉しい。</li><li>・ カフェで読書会を開催してほしい。</li><li>・ オンラインセミナーやビブリオバトルなど、図書館に行けない利用者のためのオンラインサービスを充実させてほしい。</li></ul>
本市の考え	<p>星が丘図書館は、これまでの本を読む・借りる、勉強するという使い方にとどまらず、人々が集い、連携・協働・交流することで、疑問や課題の解決や、新しい気づきにつながっていくような場や機会にしたいと考えています。</p> <p>主催・共催・持ち込みを問わず、多くの人々が参加したくなる、図書館ならではの企画を多く実施することで、市民や利用者の生活に寄り添い、役立つ図書館をめざします。</p>

(8) 資料収集 (48 件)

主な意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 星ヶ丘ならではの書籍(学生やセンスのある人向けのデザインやアート関連本)やコーナー(動物絵本や図鑑)を充実・設置してほしい。</li><li>・ 児童書を多く置いてほしい。選書は児童書に詳しい司書がしてほしい。</li><li>・ 理工系の専門書や科学雑誌があると嬉しい。</li><li>・ 多国語の児童書を充実してほしい。</li><li>・ 複数社の小学生新聞を置いてほしい。</li><li>・ 郷土資料の保存の考え方が気になる。</li><li>・ 十進分類法にとらわれない実用書をテーマ別に取り揃えていると、興味が湧いて本を読むのが楽しくなる。</li><li>・ 本が集積した場所=図書館の時代ではない。本から始まる人の生活や人生に貢献できる場所・環境づくりが、これからの図書館の役割。</li><li>・ 紙媒体の本にアクセスしづらい人や学習障害により活字へのアクセスが難しい人がいる。音声資料や電子書籍など紙媒体以外の資料についてどのように考えているのか。</li><li>・ 雑誌は電子(タブレット)でよい。</li><li>・ PCを増やしてデータベースを充実させてほしい。イノベーターにとって非常に大切で、新しい価値の創造につながる。</li></ul>
本市の考え	<p>星が丘図書館では、地域や社会のニーズをふまえ、幅広い資料を持つ中央館と役割を分担しつつ、専門書や郷土資料を含め蔵書を充実させていきたいと考えています。近隣の施設等と連携し、多様な資料を提供できるよう調整していきます。</p> <p>また、電子書籍やデータベースなど、紙媒体以外の資料を充実させることで、読書バリアフリー環境の充実とともに、図書からでは得られない情報の提供にも努めます。</p> <p>図書の提供の仕方も工夫し、必要な情報を探しやすい並べ方、読書の楽しみが増し、新しい気づきを得られる魅力的な展示などを行います。</p>

(9) 連携 (41 件)

主な意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 大学・高校・動植物園との連携イベントを企画してほしい。</li><li>・ 書店併設の図書館をつくってほしい。借りて読んで買いたくなる本もある。図書館で本を買えるとよい。</li><li>・ 書店と図書館が共益な根拠がわからない。</li><li>・ ブロック内の市立小中学校の学校図書館との連携・協力関係をしっかり築くべき。</li><li>・ 市立小中学校の学校司書の配置率が低く、アクティブライブラリーが子どもの読書活動推進計画に基づいて効果的な支援ができるのか疑問。</li><li>・ 近隣の大学生がボランティアとして、子どもの授業の復習の見守りや、学ぶ機会がなかった高齢者の読み書きを支援できるとよい。</li><li>・ 保育や教育に進みたい学生にとって育児体験や今後の育児について話し合うことや、子どもにとっていろいろな人と関わるのは刺激になる。</li><li>・ 周辺の学校だけが恩恵をうけるのはいかがか。旧東山工業高校との連携は。</li></ul>
本市の考え	<p>図書館の階下には書店が出店します。読書離れが進み、出版不況や書店の減少が深刻化する中、協力して読者人口を増やす重要性が指摘されています。それぞれの強みや特徴を活かしながら、文字・活字文化の振興に取り組んでいきたいと考えています。</p> <p>また、星が丘図書館は、千種区・東区・守山区・名東区の中核館として、鶴舞中央図書館に代わってこのエリアの学校図書館の運営をきめ細かく支援していきます。商業施設や大学・高校、公園など多様な主体とも幅広く連携・交流していきたいと考えています。</p>

(10) 説明会 (73 件)

主な意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 意見ヒアリング一回ではなく、繰り返し市民を交えてほしい。名東・守山・東区でも開催し、市民の意見を聞いてほしい。</li><li>・ 小規模の説明会を行ってほしい。</li><li>・ 中学生・高校生・大学生対象のヒアリングをしてほしい。</li><li>・ 今まで図書館を利用してきた人の意見が第一ではないのか。</li><li>・ 質問時間、意見ヒアリングの時間が短い。</li><li>・ 資料は事前に公開して、質問も一旦集めてまとめて答えた方がよい。</li><li>・ 長く税を負担する世代の意見を聞く機会になっているのか疑問。</li><li>・ 図書館への期待の大きさを感じた。いろいろな意見があると思うが、一步一步進んでほしい。</li><li>・ 貴重な機会になった。星が丘図書館の取組にワクワクした。</li><li>・ 様々な立場の人が発言があり、意見を出し合う場の大切さを感じた。</li><li>・ これまで他の市民の方々が出した意見を WEB 上にて公開してほしい。</li></ul>
本市の考え	<p>引き続き、様々な機会・方法により、状況説明などに努めていきたいと考えています。</p>

(11) その他 (24 件)